



トピック ① 施設の紹介

神奈川県立相模三川公園 <http://www.sagamisansen-kanagawa.jp>

相模川の広大な河川敷を使ったグラウンド設備が人気の相模三川公園。実は知る人ぞ知る「桜の名所」です。今上天皇のご成婚記念で地元の方が植えたソメイヨシノが大きく育ち、自然のままの鳩川の河岸に見事な桜並木の景観を作り出しています。

桜の後には、年2回の「せせらぎ祭り」が開催されました。春のうららかな陽気の中、1万人を超す来園者が、伝統芸能の東柏太鼓演奏や子供たちのチアダンス、中学校の吹奏楽演奏などのステージや手作りの豚汁、いろいろな屋台の飲食を楽しみました。



次回のせせらぎ祭りは11月開催の予定です。ぜひ、遊びに来てください。



私たちグループの新しい仲間をご紹介します！
2015年7月から管理運営が始まった施設です。

寄居町 日本(やまと)の里

<http://yorii-yamatonosato.jp>

埼玉県寄居町にある日本の里は、名水を活用した町おこし事業を推進するために、ふるさと創生資金を活用して造った施設で、7月18日(土)にリニューアルオープンしました。季節の移り変わりを体感できる自然豊かな里山の中で、地産地消をテーマにしたお食事やバーベキューをお楽しみいただけます。まちおこしや交流の拠点として、地域のみなさまや観光客に愛される施設にしていきたいと思っています。



施設の運営やイベント企画を担当する現地スタッフの善本です。

【所在地】埼玉県大里郡寄居町大字風布74

【共同事業体名】日本の里風布館運営管理グループ

スタッフインタビュー

大田区平和の森会館

<http://heivanomorikaikan.jp>

質問 管理運営する上での工夫や気にしている点は？

スタッフ 内田 当会館の隣が平和の森公園ですので、夏の間、特に来館者が蚊に刺されないように気をつけています。その方法としては、発生を抑えるため敷地内の外溝に薬剤を定期的に散布する、蓋のできる穴は蓋をし、室内では随所に蚊取り器具を置くなどの対策を行っています。その結果、利用者から、以前と比べて蚊が大幅に減って、使いやすくなったとのお声をいただいています。



トピック ② イベント報告

大阪市咲くやこの花館 <http://www.sakuyakonohana.com>

昨年、夏休みイベントとして好評だった「虫を食べる植物展」。今年はさらに内容充実、期間も拡大して7月4日～9月23日まで開催！食虫植物の様々な捕虫手法が観察・体感できる、子どもから大人まで楽しんでいただける催しです。期間中は、毎日3回、フラワーアテンダントによる「食虫植物 驚き!? ライブ解説」と題した観察実演を交えた講習を開催、来館者の皆様に、気軽に植物に親しんでいただいています。9月からは、より大人向けの展示に変わります。
※当グループ会社「株式会社日比谷アメニス」は、咲くやこの花館運営グループの一員として植物栽培管理や展示、季節毎のイベントを手掛けています。（日比谷花壇はイベント事業を中心に協力しています。）



東京都夢の島熱帯植物館 <http://www.yumenoshima.jp>

東京都夢の島熱帯植物館・夢の島公園ではGWの期間中、特別企画として様々なイベントを行いました。植物館内ではアジア最大の熱帯雨林を広く紹介するボルネオ展、ワークショップでは変形菌の観察とストラップづくり、公園では子どもたちが忍者に扮し走り回る忍者教室、館内芝生広場では、大勢を引き連れステージを盛り上げるサンバパレード、本格的で魅力あふれるフラダンスステージまで幅広く行われ、多くのご来館者に楽しんでいただきました。



港区立芝・イタリア公園 <http://shiba-italia-park.jp>

港区役所のすぐそばにある芝公園は、区の中心的な場所でもあり、区のお祭りや消防訓練などが、盛んに行われています。6月13日には芝地区のお祭りがあり、公園はステージや出店で大賑わい。当日、私たち指定管理者は、「交流ガーデン」という区民の方が中心になって作っている花壇の植え替え体験をサポートしました。花（87）にちなんで、1m幅の花壇、87区画に、87組143人のお客様にご参加いただき、インパチェンス、ニチニチソウ、ペゴニアなどの花苗を植えました。遠くから見ても華やかな花壇は、公園を明るく彩り、訪れる人の目を楽しませてくれています。



港区立有栖川宮記念公園

<http://www.arisugawa-park.jp>

省エネ型ライフスタイルを支援している港区が主催している「エコライフフェアMINATO2015」に、港区内に拠点を有する「日比谷花壇グループ」として参加しました。当日は、環境に配慮した活動紹介のパネル展示、そして環境にちなんだ参加者体験型環境学習の実施として、自然の恵みに親しむ「新緑の葉を使ったハガキ作り」のワークショップを実施しました。参加したみなさんが、自然とふれあいながら、楽しく環境について学べるように、園内と一緒に散策し、ワークショップで使う葉っぱについて紹介しました。



神戸市風見鶏の館・ラインの館

<http://www.kobe-kazamidori.com>

5月2日～5月4日に、神戸・北野坂にて「インフィオラータこうべ・北野」が開催されました。今年は、阪神淡路大震災から20年の節目の年。「神戸から夢と元気を！」をテーマに、20年の想いが込められた花絵が作られました。日比谷花壇もこの活動に実行副委員長として参画し、地域自治会のみなさんと連携を行いました。当日は花絵制作にも参加しました。

☆インフィオラータとは…イタリア語で「花をしきつめる」という意味があります。新潟県で球根栽培のため、捨てられてしまうチューリップの花びらを提供していただき、巨大な花絵を描いています。



トピック ③ 施設おすすめのお花紹介

三郷市立ピアラシティ交流センター <http://www.piala-city.jp>

ポタジェの庭は、これから秋に向かって、マリーゴールド、ペゴニアセパンパフロレンス、コキア、ブルーサルビア、コスモスなど色とりどりのお花が見ごろを迎えます。その他、落花生、サツマイモ、大根なども採れるようになりますよ！スタッフがいつでもご説明しますので、ぜひ遊びに来てください。



深谷グリーンパーク <http://www.patio.or.jp>

施設の展示広場に咲いた5色5品種のユリ、約2万1千本が7月下旬に見頃を迎え、多くの来園者に楽しんでいただきました。じつは、深谷市のユリの生産量は、市町村別で全国1位です！
みなさん、ご存知でしたか？



“おもてなしの心” 私たちの取り組み

東京都青山葬儀所 <http://www.aoyamasougisho.jp>

施設のご利用のない日に最寄の赤坂消防署、及び地元の消防団と一緒に消防訓練を実施しました。ケヤキの大木などがある植栽部分を火元と想定し、狙いを定めて放水訓練も実施しました。使用した約2トンの水は東京都の大切な水道水であり、この部分の植物の灌水になりました。



編集後記

第2号を迎えた「フルール」いかがでしたか？この季節は、各施設ともイベントが盛りだくさんです！各スタッフは、立地や地域の特性に合わせて、お客様に喜んでいただけるイベントを日夜考えています。イベントは、通常で約半年前から企画を始め、出演者や講師への依頼、会場の確保、HPやチラシなどの告知を経て、開催を迎えます。イベントを楽しんでいるみなさんの笑顔を見た瞬間は、本当にうれしく、安心し、次もがんばろう！と思えるやりのある仕事です。みなさんも、「こんなイベントをやってほしい！」などのアイデアがありましたら、ぜひ教えてください。（芝田）